

資

料

## 平成26年4月臨時県議会日程

月 日	曜	区 分	議 事
4. 16	水	本 会 議	<p>開 会</p> <p>議席の一部変更</p> <p>会議録署名議員指名</p> <p>会期決定</p> <p>副議長の辞職許可</p> <p>副議長の選挙</p> <p>常任委員会委員、議会運営委員会委員の辞任許可</p> <p>常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任</p> <p>各種行政審議会委員の選任（互選結果報告）</p> <p>議案上程、採決（監査委員の選任同意）</p> <p>議員発議案上程、採決 （特別委員会の設置、意見書）</p> <p>特別委員会委員の選任</p> <p>各委員会の正副委員長互選結果（議長報告）</p> <p>閉 会</p>

# 各種行政審議会委員名簿

平成26年4月16日

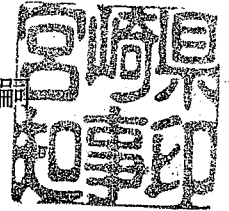
審議会名	開発事業特別 資金審議会	感染症対策会 審議会	都市計画会 審議会
選任数	2	1	4
自由民主党	右松 隆央	後藤 哲朗	二見 康之 清山 知憲
県民連合宮崎			井上紀代子
公明党 宮崎県議団			新見 昌安
愛みやざき	関師 博規		
日本共産党 宮崎県議会 議員団			
無所属クラブ			

(順不同)

215-1023  
平成26年4月16日

宮崎県議会議長 殿

宮崎県知事 河野 俊嗣



議案の送付について

平成26年4月臨時県議会に付議する議案を次のとおり送付いたします。

議案第1号 監査委員の選任の同意について

議案第2号 監査委員の選任の同意について

(文書取扱 財政課)

## 議員発議案第1号

### 人口減少・地域活性化対策特別委員会の設置

名 称	人口減少・地域活性化対策特別委員会
目 的	人口減少及び地域活性化に関する所要の調査活動を行うことを目的とする。
委員定数	17名
期 限	平成27年3月31日までとする。
活 動	本委員会は、地方自治法第109条第8項の規定により、必要と認めた場合には議会閉会中も随時開催することができる。

## 議員発議案第2号

### スポーツ振興対策特別委員会の設置

名 称	スポーツ振興対策特別委員会
目 的	スポーツ振興に関する所要の調査活動を行うことを目的とする。
委員定数	17名
期 限	平成27年3月31日までとする。
活 動	本委員会は、地方自治法第109条第8項の規定により、必要と認めた場合には議会閉会中も随時開催することができる。

# 議案議決件名一覽表

議 案 番 号	件 名	議 決 月 日
知事提出議案第1号 " 第2号	監査委員の選任の同意について 監査委員の選任の同意について	4月16日・同 意 "
議員発議案第1号 " 第2号 " 第3号	人口減少・地域活性化対策特別委員会の設置 スポーツ振興対策特別委員会の設置 環太平洋戦略的経済連携（T P P）協定交渉など包括的経済連携に関する意見書	4月16日・可 決 " "



# 意見書

## 環太平洋戦略的経済連携（ＴＰＰ）協定交渉など包括的経済連携に関する意見書

昨年３月１５日、政府は、「守るべきものは守り、攻めるべきものは攻めて、日本の国益を最大限実現する」として環太平洋戦略的経済連携（ＴＰＰ）協定交渉に参加した。

一方、本年４月７日に大筋合意された「日豪ＥＰＡ交渉」は、平成１９年４月以降、１６回にわたる厳しい交渉の結果、これまで聖域としてきた牛肉等の関税を引き下げる初めての決定がなされた。

衆参農林水産委員会における決議において、「重要品目については、除外又は再協議の対象とし、万一、十分な配慮が得られないときは、交渉の中断も含めて挑む」こととされていたにもかかわらず、日豪ＥＰＡ交渉において、このような段階的な関税引下げ等が決定されたことは、誠に遺憾である。

口蹄疫等からの再生・復興の途上にある本県においては、今回の豪州との交渉妥結が、今後、本県の畜産業にどのような影響を及ぼすのか懸念する声が大きく、さらに厳しい条件を突きつけられている米国等とのＴＰＰ協定交渉の行方に対する不安、不信感が高まる一方である。

さらに、農林水産業は食品加工や生産資材・機械の製造や販売、運輸、観光など広範な産業と結びついており、農林水産業が衰退するようなことがあれば、本県の経済や雇用に大きな混乱をもたらすことが予測される。

よって、国においては、ＴＰＰ協定交渉等に当たって、下記の事項について誠実に対応するように強く要望する。

### 記

- １ ＴＰＰ協定等の包括的経済連携交渉を進める上では、衆参農林水産委員会による決議を遵守し、毅然とした姿勢を貫くこと。
- ２ 交渉に当たっては、その交渉過程を明らかにし、国民への情報提供と説明責任をしっかりと果たすこと。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

平成２６年４月１６日

宮 崎 県 議 会

衆議院議長	伊 吹 文 明 殿
参議院議長	山 崎 正 昭 殿
内閣総理大臣	安 倍 晋 三 殿
財 務 大 臣	麻 生 太 郎 殿
外 務 大 臣	岸 田 文 雄 殿
農林水産大臣	林 芳 正 殿
経済産業大臣	茂 木 敏 充 殿
内閣官房長官	菅 義 偉 殿

# 議 事 經 過

月 日	曜	区 分	議 事 内 容
4月16日	水	本 会 議	<p>開 会</p> <p>議席の一部変更</p> <p>会議録署名議員指名（中村幸一議員、新見昌安議員）</p> <p>会期決定</p> <p>副議長の辞職許可</p> <p>副議長の選挙（押川修一郎議員当選） （押川修一郎議員24票、鳥飼謙二議員6票、新見昌安議員3票、西村賢議員3票、前屋敷恵美議員1票）</p> <p>常任委員会委員及び議会運営委員会委員の辞任許可</p> <p>常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任（議長の指名どおり決定）</p> <p>各種行政審議会委員の選任（互選結果報告）</p> <p>議案第1号及び第2号上程、採決（同意）</p> <p>議員発議案送付の通知</p> <p>議員発議案第1号及び第2号上程、採決（可決）</p> <p>議員発議案第3号上程</p> <p>討論（議員発議案第3号に反対）（前屋敷恵美議員）</p> <p>議員発議案第3号採決（可決）</p> <p>特別委員会委員の選任（議長の指名どおり決定）</p> <p>議長の報告（正副委員長互選結果）</p> <p>閉 会</p>

署 名

宮 崎 県 議 会 議 長 福 田 作 弥

宮 崎 県 議 会 議 員 中 村 幸 一

宮 崎 県 議 会 議 員 新 見 昌 安